



## 看護管理者・教育担当者対象 WEB セミナー

# 今のやり方で合っている？ 看護補助者との更なる協働のために ～適切な看護職への教育とは

2022年の診療報酬改定において「看護補助体制充実加算」が新設され、看護師が専門性をより発揮し、質の高い看護を提供するために、看護補助者との更なる協働が求められています。一方、看護補助者の定着・活用における現場での課題は多いと存じます。この度、看護職の人材開発でご高名な永井則子様、看護補助者との更なる協働のために必要な教育についての知見を共有いただくと共に、弊社教育ツールを活用して看護補助者との協働を実践している東京健生病院様から事例紹介をいただくセミナーを開催いたします。ぜひ、ご参加いただけますと幸いです。

### 申込特典

お申込みいただいた方にセミナーの録画リンクを後日送付いたします。  
当日参加できない場合でも後日視聴が可能です。

開催日時 **2023年6月15日(木) 17:00-18:10** [Zoom開催]

参加費  
無料

## 講演 1 「看護補助者との更なる協働のために ～適切な看護職への教育とは」



【演者】永井 則子様  
有限会社ビジネスブレン  
代表取締役 / 薬剤師

### 【プロフィール】

東京薬科大学衛生薬学科卒業。大手電鉄会社病院に勤務、調剤システムとエラー管理、窓口服薬指導とサービス、新人教育などに取り組む。その後、企業コンサルティング会社に入社、講師として医療機関などにおける人材育成ノウハウを開発、指導する。1994年独立し、ビジネスブレンを設立。1998年法人組織とし、有限会社ビジネスブレン代表取締役となる。人材開発、新人職員研修や新人指導者育成など人材開発、実践につながる研修企画とインストラクションの提供など幅広い分野で活動している。

## 講演 2 「当院における看護補助者との協働の実際からみえた課題と教育の重要性 ～全員受講を目指しナースング・スキル ライトを活用して～」



【演者】橋元 由紀様  
東京保健生活協同組合  
東京健生病院  
総看護師長

【プロフィール】 2019年～ 東京保健生活協同組合 東京健生病院 総看護師長

### 要旨：当院の協働の実際と課題

08年急性期病棟から医療療養病棟へ機能変更した際に基準上必要な看護要員として開始した看護師と介護職の協働。

15年外科病棟を地域包括ケア病棟に機能変更し補助者業務育成PJを立ち上げ取り組みを進める中、明確となった課題。知識と理解度を標準化しなければ正しいタスクシフトの議論は不可能と実感。特に看護師全員への教育が大きな課題だった中、学習ツール活用により受講が進んだ経緯と現状、評価を含め報告する。

### ◆ 講演後、演者との質疑応答



このような方に  
おすすめ

- 看護補助者との協働に取り組んでいるが、今のやり方で合っているのか知りたい
- 看護補助者との協働に取り組んでいるが、看護職への教育にも課題を感じている
- 他の施設がどのように看護職や看護補助者への教育を行い、協働しているのか知りたい
- 看護補助者との更なる協働を進めて、看護の質を向上させるためのヒントがほしい

お申込み >>>

右のQRコードまたはナースング・スキル ライトのWebサイトにアクセスし、「お知らせ」欄から本セミナーに申込み  
<https://www.elsevier.com/ja-jp/solutions/nursing-skills-lite>

